小3 計算のじゅんじょ そうごうテスト（その2）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

全12問 100点

ひづけ ＿＿＿＿＿＿ /100

答えは下線に書く（たんいも書く）。式をえらぶ問題は、ぜんぶの数を出す式に○をつける

8点

1 7×(5×2)＝

＿＿＿＿＿＿

8点

2 子どもは 4人。
1人に はこを 6つずつ。
1はこに クッキー 5まい。

4×6×5　4×6+5　4×6

8点

3 7×3×7＝(7×□)×7

□＝＿＿＿＿＿＿

8点

4 7×2×9＝

＿＿＿＿＿＿

8点

5 イは アの 4倍、
ウは イの 2倍です。
ウは アの 何倍？

＿＿＿＿＿＿（倍も 書こう）

8点

6 1ふくろに ラムネが 8こ。
1かごに ふくろが 5つ。
3かごで ぜんぶ 何こ？

＿＿＿＿＿＿（たんいも 書こう）

8点

7 1パックに たまご 8こ。
1ケースに パック 7つ。
ケースは 3つ。

(8×7)+3　8×7　(8×7)×3

8点

8 (4×5)×9＝

＿＿＿＿＿＿

9点

9 6×4×7＝

＿＿＿＿＿＿

9点

10 アの ひもは 7cm。
イは アの 9倍、ウは イの 3倍。
ウの 長さは？

＿＿＿＿＿＿（たんいも 書こう）

9点

11 6×9×3＝6×□

□＝＿＿＿＿＿＿

9点

12 1ふくろに ビーだまが 9こ。
1はこに ふくろが 2つ。
6はこで ぜんぶ 何こ？

＿＿＿＿＿＿（たんいも 書こう）

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「小3の計算のじゅんじょ」のプリント一覧がひらきます

小3 計算のじゅんじょ そうごうテスト（その2）【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

全12問 100点

ひづけ ＿＿＿＿＿＿ /100

つまずき① 前から順にかける

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問4 126

7×2×9

よくある×：14

7×2＝14

14×9＝126

問9 168

6×4×7

よくある×：24

6×4＝24

24×7＝168

つまずき：3つの数を一度にかけようとして、途中の答えを次の計算に使わず、2つだけかけて終える

まちがえたら→「練習プリント①」→「とっくんドリル①」

問4の考え方：前の2つを先にかける。7×2＝14
その答えに9をかける。14×9＝126

つまずき② ( )の中を先にかける

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問1 70

7×(5×2)

よくある×：49

( )の中 5×2＝10

7×10＝70

問8 180

(4×5)×9

よくある×：81

( )の中 4×5＝20

20×9＝180

つまずき：かっこの中をかけ算でなくたし算にして、かっこの中を先に計算しても答えがちがってしまう

まちがえたら→「練習プリント②」→「とっくんドリル①」

問1の考え方：かっこの中を先にかける。5×2＝10
7×10＝70

つまずき③ □に入る数（かっこ・順をかえる）

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問3 3

7×3×7＝(7×□)×7

よくある×：147

( )の中は 7×3

□＝3

問11 27

6×9×3＝6×□

よくある×：162

9×3＝27（うしろの2つ）

□＝27

つまずき：かっこの場所や順番がかわると答えもかわると思い、全部を計算して、全体の答えを□に書く

まちがえたら→「練習プリント③」→「とっくんドリル②」

問3の考え方：どこにかっこをつけても答えは同じ。かっこの中は7×3

つまずき④ ○倍の○倍をまとめる

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問5 8倍

イはアの4倍、ウはイの2倍。ウはアの何倍

よくある×：6倍

4×2＝8

→ 8倍

問10 189cm

アは7cm、イはアの9倍、ウはイの3倍。ウの長さ

よくある×：84cm

9×3＝27（27倍）

7×27＝189cm

つまずき：2つの倍を、かけ算でなくたし算でまとめてしまう

まちがえたら→「練習プリント④」→「とっくんドリル②」

問5の考え方：倍と倍はかけ算でまとめる
4×2＝8（アの8倍）

つまずき⑤ ふくろ入りの箱の数

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問6 120こ

1ふくろにラムネ8こ、1かごにふくろ5つ、3かご

よくある×：40こ

1かご分 8×5＝40こ

40×3＝120こ

問12 108こ

1ふくろにビーだま9こ、1はこにふくろ2つ、6はこ

よくある×：18こ

1はこ分 9×2＝18こ

18×6＝108こ

つまずき：3つの数のどれとどれをかけるか分からず、2つの数だけかけて終える

まちがえたら→「練習プリント⑤」→「とっくんドリル③」

問6の考え方：先に1かご分の数を出す。8×5＝40こ
かごの数をかける。40×3＝120こ

つまずき⑥ 場面を1つの式にする

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問2 4×6×5

子ども4人、1人にはこ6つ、1はこにクッキー5まい

よくある×：4×6＋5

1人分 6×5＝30まい

4×30＝120まい

問7 (8×7)×3

1パックにたまご8こ、1ケースにパック7つ、ケースは3つ

よくある×：(8×7)＋3

1ケース分 8×7＝56こ

56×3＝168こ

つまずき：お話の数をならべるだけで、1つ分にあたる2つの数をまとめた式にできない

まちがえたら→「練習プリント⑥」→「とっくんドリル③」

問2の考え方：お話の3つの数を、ぜんぶかける。4×6×5（かける順はどこからでも同じ）